

※「建」:建設業、「製」:製造業、「卸」:卸売業、「小」:小売業、「サ」:サービス業

1.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

1-1 新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①深刻なマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が50%超減少)		1				1
②大きなマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少)		1	2		1	4
③ある程度のマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少)	1	1	1	2	1	6
④現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある	2			1	1	4
⑤影響はない						0
⑥分からない						0
⑦回答不能					1	1

2.付帯調査

2-1 2050年カーボンニュートラルに対する貴社の対応・お考えについて、選択肢からお選びください。

＜現状について＞	建	製	卸	小	サ	合計
①エネルギーコスト上昇を危惧している	2	2	2	1	2	9
②エネルギー安定供給への影響を危惧している	1	2		1		4
③経営環境が厳しい中、カーボンニュートラルを意識し対応している余裕がない	1	2	1		1	5
④自社でカーボンニュートラルに対応する負担が大きく、行政からの強力な支援に期待する		2	1	1	1	5
⑤カーボンニュートラルに向けた動きをビジネスチャンスと捉え、自社の経営革新に繋げたい		1				1
⑥省エネ・省CO2に取り組み、コスト削減・経営改善に繋げたい		1	1	1	1	4
⑦取引先・金融機関等から温室効果ガス排出量の把握・削減を要請されている		1				1
⑧企業の社会的責任や自社イメージ向上等の観点で、カーボンニュートラルへの取組みが重要		1		1		2
⑨現時点では見当がつかない、分からない	2	1		1	2	6
⑩回答不能						0

2-2 貴社におけるCO2等の温室効果ガス排出削減に向けた取組みについて、選択肢からお選びください。

	建	製	卸	小	サ	合計
①カーボンニュートラル・省エネ等に関するセミナーやメディア・書籍等を通じ情報収集を行っている					1	1
②自社の温室効果ガス排出削減に向け、専門家・地元商工会議所等に相談している				1		1
③自社の温室効果ガス排出削減に向け、排出量を計測・把握している				1		1
④自社の温室効果ガス排出削減に向けた具体的な取組みを進めている	1	1	1	1	2	6
⑤取組み始めなければならぬと考えているが、何から始めたらよいか分からない		1		2		3
⑥特に取組みは行っていない	2	2	2		1	7
⑦回答不能						0

3-1 電力料金の上昇が貴社の足元への悪影響を与えているかどうか、選択肢からお選びください。

	建	製	卸	小	サ	合計
①悪影響がある	1	2	2	2	2	9
②現時点で悪影響はないが、電力料金が低い状態が続けば悪影響が懸念される	2	1	1	1	2	7
③悪影響はない						0
④回答不能						0

3-1で①～②と回答した方にお伺いします。

3-2 今後も高い水準の電力料金が続いた場合、貴社がとる対応について、選択肢からお選びください。

	建	製	卸	小	サ	合計
①既存設備での節電の実施など人件費以外のコスト削減	1	2		1	1	5
②料金の安い電力会社への変更				1	1	2
③人件費の削減		2		1		3
④販売価格への転嫁	1	2	1		1	5
⑤比較的低価な設備を省エネ性の高い設備に更新・導入			1	1	3	5
⑥比較的高価な設備を省エネ性の高い設備に更新・導入						0
⑦設備投資や研究開発の延期						0
⑧操業・営業時間の短縮	1		1	1		3
⑨対策を講じることは困難	1		1	1		3
⑩その他						0
⑪回答不能						0

付帯調査まとめ

新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響についての付帯調査では、「マイナスの影響が続いている」事業所が68.8%と前月から2.1%増加している。

2050年カーボンニュートラルに対する考えとして、「エネルギーコスト上昇を危惧している」が最も多く、自社で対応している余力はなく、行政からの支援を求めている事業所が多い。

CO2等の温室効果ガス排出削減に向けた取組みについては、「特に取組みを行っていない」事業者と「具体的な取組みを行っている」事業者がほぼ二極化されており、事業所ごとで取組みに格差が出ていることが分かった。

また、電力料金の上昇はどの事業者にも悪影響を及ぼしており、節電以外にも「販売価格への転嫁」や「省エネ設備の投資」が必要となることが予想される。電力料金だけでなくコスト上昇は多岐にわたっており、年末に向けてさらに値上がりが見込まれるのではないかと懸念の声もあった。